

「マンガとアニメで英語を学んでみる」(模擬授業 大智学園高等学校、令和 6 年 2 月 1 日)

参加高校生 1 年生 (7 名)。『葬送のフリーレン』冒頭部分を利用して、英語版マンガと TV アニメで同じ場面を確認し、この場面を利用して会話の練習をした。それぞれロールプレイとしてフリーレン、ヒンメル、ハイター、アイゼンの 4 人を分担し、最初は日本語で、次に英語で役割を変えながら練習した。それ以外は『葬送のフリーレン』が新たな旅へ出発する別れのシーンに注目した。『【推しの子】』の「推し」の英語に注目し、単に“favorite”を当てはめるよりも“stan”(stalker + fan)の造語の方がふさわしいことなどを解説した。